

III

---

学 校

III  
学  
校

# 24 小学校

\* 1

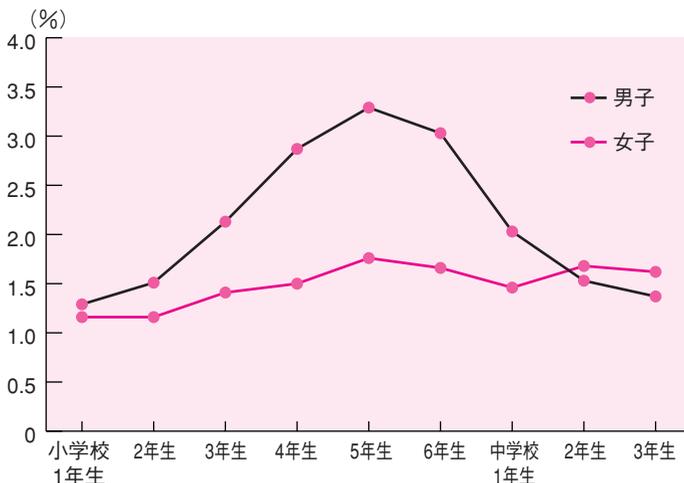
\* 2

\* 3

\* 4

		学校数 (校)	児童数 (人)	教員数 (本務者) (人)	在学者 1人当たり経費 (円)
全	国	23 808	7 239 327	410 505	904 615
北	海 道	1 496	312 446	20 189	1 050 162
青	森 県	440	89 103	6 071	1 053 609
岩	手 県	471	84 293	6 034	1 009 764
宮	城 県	469	137 526	8 108	860 454
秋	田 県	311	64 810	4 599	1 058 237
山	形 県	370	73 206	4 977	1 138 702
福	島 県	588	133 983	8 260	876 110
茨	城 県	590	179 139	10 254	788 125
栃	木 県	435	119 084	7 124	846 973
群	馬 県	354	120 350	6 735	807 616
埼	玉 県	838	403 956	18 786	740 456
千	葉 県	868	331 614	17 062	811 698
東	京 都	1 411	560 912	28 964	1 075 678
神	奈 川 県	906	463 717	22 146	877 822
新	潟 県	619	143 712	9 121	1 000 829
富	山 県	237	60 964	3 673	926 663
石	川 県	266	68 583	4 204	938 771
福	井 県	226	50 876	3 195	942 250
山	梨 県	221	55 328	3 436	963 932
長	野 県	413	131 166	7 501	862 208
岐	阜 県	408	126 566	7 250	787 948
静	岡 県	552	219 818	11 336	717 151
愛	知 県	990	419 519	20 712	807 868
三	重 県	454	110 765	7 124	917 304
滋	賀 県	237	85 409	4 846	823 599
京	都 府	459	139 396	8 160	1 016 880
大	阪 府	1 056	484 928	24 070	919 665
兵	庫 県	860	324 517	17 388	937 059
奈	良 県	263	84 509	5 032	942 913
和	歌 山 県	343	62 692	4 397	1 059 013
鳥	取 県	180	36 909	2 738	1 050 745
島	根 県	287	43 942	3 660	1 177 691
岡	山 県	452	113 246	7 015	970 292
広	島 県	648	167 861	9 951	940 614
山	口 県	373	83 207	5 220	926 810
徳	島 県	282	45 991	3 354	1 061 423
香	川 県	217	57 278	3 725	889 045
愛	媛 県	377	86 088	5 576	859 761
高	知 県	327	44 321	3 840	1 154 105
福	岡 県	789	291 251	15 120	794 633
佐	賀 県	203	56 354	3 358	835 960
長	崎 県	430	95 747	6 107	904 498
熊	本 県	519	114 356	7 280	885 945
大	分 県	390	70 513	4 954	1 041 650
宮	崎 県	289	73 727	4 394	837 677
鹿	児 島 県	610	110 779	8 001	975 918
沖	縄 県	284	104 870	5 458	801 491
埼玉県の順位		8	5	6	46

## 小中学生の肥満傾向（平成13年 6月30日）



資料：「児童生徒の疾病等調査結果報告書」県健康教育課

### 概要

「学校基本調査」によると、平成14年5月1日現在の埼玉県内の小学校数は838校（国立1、公立836、私立1）で前年より2校減少しました。児童数は403,956人（男子207,020人、女子196,936人）で、同844人減少しています。また、教員数（本務者）は、18,786人で前年より231人増加しました。このうち女子教員は12,162人で同108人増え、全体の64.7%を占めています。

平成14年度に実施された「学校保健統計調査」によると、埼玉県の小学校6年生（11歳）の身長は、男子が145.5cm、女子が146.2cm、体重は男子が39.6kg、女子が39.5kgでした。身長、体重ともに、男子は全国平均を上回りましたが、女子は下回っています。これを30年前の昭和47年度と比較すると、身長は男子が4.3cm、女子が3.4cm、体重は男子が5.3kg、女子が3.3kg増加しており、世代的な体格の差がみとれます。

「児童生徒の疾病等調査」によると、平成13年6月30日現在、埼玉県の公立小中学生のうち肥満傾向と判定された者の割合は、小学1年生から中学1年生まで男子が女子

より高くなっています。中学2・3年生では逆転して女子が男子を上回っています。

### 学校数

小学校、中学校、高等学校、幼稚園、盲・聾・養護学校、専修学校、各種学校とも休校及び分校を含む。

### 教員数（本務者）

校長、園長、教頭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭及び講師を総称したものを。

### 肥満傾向

学校医により肥満傾向の者で教育上特に配慮を必要とする者と判定された者。教育上特に配慮を必要とする者とは、肥満傾向で、かつおおむね次のとおり。(1)体力、運動能力が劣っている者。(2)心理的に問題を有する者。(3)血圧が異常の者。(4)尿検査の結果、糖・蛋白が検出された者。

### 在学者1人当たり経費

地方公共団体が支出した経費（教育費）。

資料出所	調査時点又は期間	調査周期
* 1～3 「学校基本調査報告書」文部科学省 * 4 「地方教育費調査報告書」文部科学省	平成14年5月1日 平成12年度	毎年 毎年

# 25 中学校

\* 1

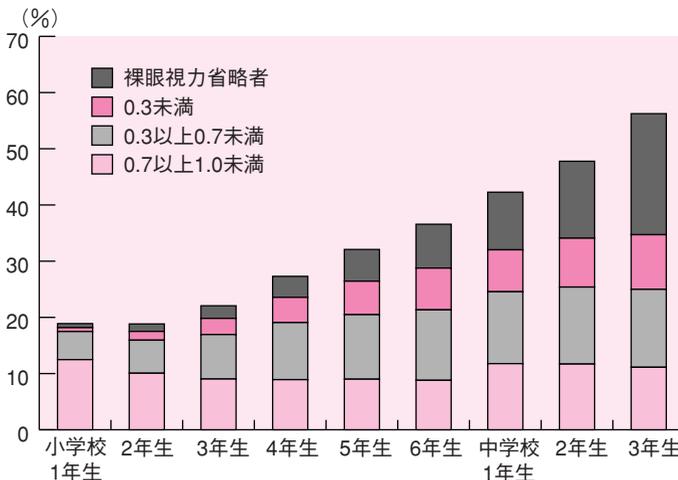
\* 2

\* 3

\* 4

	学校数 (校)	生徒数 (人)	教員数 (本務者) (人)	在学者 1人当たり経費 (円)
全 国	11 159	3 862 849	253 954	974 324
北海道	747	172 178	13 076	1 133 720
青森県	189	48 419	3 557	1 012 608
岩手県	213	46 133	3 597	1 049 768
宮城県	233	76 531	5 167	949 079
秋田県	136	36 507	2 701	1 050 220
山形県	135	41 061	2 858	1 029 920
福島県	248	74 155	5 179	968 970
茨城県	243	98 549	6 220	857 982
栃木県	184	66 907	4 268	862 706
群馬県	185	63 826	4 284	934 869
埼玉県	442	201 386	11 560	893 593
千葉県	410	172 006	10 392	928 474
東京都	839	305 622	18 265	1 272 393
神奈川県	481	227 226	13 414	931 432
新潟県	254	78 910	5 333	986 828
富山県	86	32 590	2 151	928 219
石川県	112	36 373	2 409	911 559
福井県	87	27 544	1 923	852 286
山梨県	107	28 790	2 070	1 111 713
長野県	199	69 210	4 848	1 071 021
岐阜県	206	68 044	4 624	905 835
静岡県	293	120 666	7 098	824 149
愛知県	435	215 327	12 549	897 324
三重県	191	60 138	4 204	891 353
滋賀県	103	45 683	2 967	882 690
京都府	204	74 317	4 961	966 566
大阪府	531	247 841	15 190	1 012 992
兵庫県	405	170 952	10 822	921 739
奈良県	119	45 703	3 060	971 084
和歌山県	152	35 010	2 764	1 049 517
鳥取県	62	20 646	1 513	911 421
島根県	114	24 848	2 102	1 185 227
岡山県	181	61 654	4 195	929 101
広島県	285	88 907	5 902	949 637
山口県	199	45 618	3 550	1 031 812
徳島県	98	25 661	2 113	1 149 323
香川県	91	31 292	2 331	917 953
愛媛県	157	47 659	3 416	946 812
高知県	144	24 054	2 527	1 346 564
福岡県	378	156 908	9 525	828 978
佐賀県	100	31 385	2 251	885 332
長崎県	215	53 865	3 914	987 517
熊本県	203	63 543	4 328	880 638
大分県	155	38 682	2 933	1 018 358
宮崎県	151	40 876	3 032	946 003
鹿児島県	285	64 138	5 020	1 056 411
沖縄県	172	55 509	3 791	1 040 276
埼玉県の順位	5	5	6	38

## 小中学生の低視力者の割合（平成13年6月30日）



資料：「児童生徒の疾病等調査結果報告書」県健康教育課

### 概要

「学校基本調査」によると、平成14年5月1日現在の埼玉県内の中学校数は442校（国立1、公立424、私立17）で、前年より3校増加しました。生徒数は201,386人（男子104,457人、女子96,929人）で、同4,270人（2.1%）減少しています。

教員数（本務者）は11,560人で、前年より28人減少しました。このうち女子教員は、同13人減少して4,379人で、全体の37.9%を占めています。

平成14年3月の中学校卒業者は69,470人で、前年より3,051人（4.2%）減少し、平成2年3月から13年連続の減少となりました。進学状況を見ると、高等学校等進学者（就職進学者含む）は67,675人で、前年より2,840人（4.0%）減少しましたが、進学率は97.4%で0.2ポイント上昇しました。就職状況を見ると、就職者（就職進学者を含む）は630人で、前年より54人（7.9%）減少、就職率は0.9%で前年と同率でした。

「地方教育費調査」によると、平成12年度における埼玉県の中学生1人当たり地方公共団体が支出した経費（教育費）は

893,593円でした。

「児童生徒の疾病等調査」による埼玉県の公立小中学生の裸眼視力をみると、平成13年6月30日現在、0.7以上1.0未満が全体の9.73%、0.3以上0.7未満が同8.80%、0.3未満が同3.81%、裸眼視力省略者が同3.56%を占めています。また、学年が高くなるに従って、裸眼視力が低下した児童・生徒の割合も高くなっており、中学3年生では、裸眼視力1.0未満の者と裸眼視力省略者を合わせると全体の約6割に達しています。

### 就職進学者

就職し、かつ高等学校等又は専修学校（高等課程）に進学した者及び就職し、かつ専修学校（一般課程）等又は公共職業能力開発施設等に入学した者。

### 裸眼視力

低い方の裸眼視力を指す。裸眼視力省略者とは、眼鏡・コンタクト装用者で、裸眼視力の測定を省略した者。

資料出所	調査時点又は期間	調査周期
* 1～3 「学校基本調査報告書」文部科学省 * 4 「地方教育費調査報告書」文部科学省	平成14年5月1日 平成12年度	毎年 毎年

## 26 高等学校

\* 1

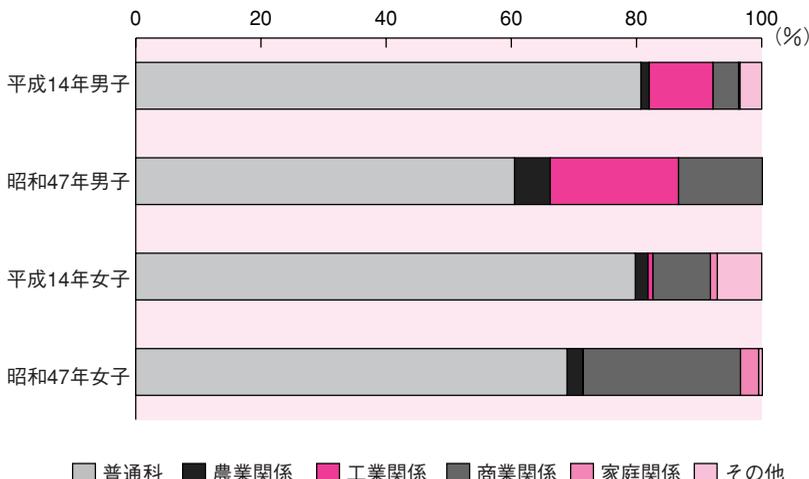
\* 2

\* 3

\* 4

		学校数 (校)	生徒数 (人)	教員数 (本務者) (人)	在学者 1人当たり経費・ 全日制課程 (円)
全	国	5 472	3 929 352	262 371	1 101 297
北	海 道	335	179 011	12 975	1 296 887
青	森 県	91	51 987	3 910	1 367 928
岩	手 県	98	48 691	3 748	1 331 664
宮	城 県	112	79 722	5 281	1 206 259
秋	田 県	65	38 438	2 917	1 238 251
山	形 県	69	42 672	3 076	1 240 297
福	島 県	114	76 247	5 252	1 192 842
茨	城 県	133	98 367	6 593	1 045 806
栃	木 県	84	71 339	4 557	999 113
群	馬 県	87	62 680	4 182	1 098 566
埼	玉 県	212	191 307	11 732	1 009 457
千	葉 県	205	168 419	10 462	967 854
東	京 都	456	338 250	19 708	1 277 092
神	奈 川 県	264	211 542	13 431	1 042 553
新	潟 県	126	82 658	5 675	1 096 074
富	山 県	61	34 138	2 612	1 211 186
石	川 県	66	37 454	2 822	1 132 363
福	井 県	39	28 132	2 006	984 196
山	梨 県	48	30 577	2 179	1 105 478
長	野 県	107	69 636	4 973	1 100 869
岐	阜 県	93	67 272	4 505	1 045 159
静	岡 県	148	120 919	7 909	1 040 589
愛	知 県	231	206 033	12 561	988 232
三	重 県	78	59 450	4 167	1 212 587
滋	賀 県	58	43 920	3 041	941 454
京	都 府	105	82 889	5 494	1 103 280
大	阪 府	286	247 377	15 594	1 049 105
兵	庫 県	230	168 290	11 044	1 053 319
奈	良 県	64	43 477	2 955	988 258
和	歌 山 県	54	36 648	2 665	1 014 482
鳥	取 県	36	21 395	1 678	1 247 149
島	根 県	51	25 554	2 076	1 303 344
岡	山 県	106	66 589	4 565	968 384
広	島 県	141	90 295	6 512	1 114 891
山	口 県	92	46 931	3 480	1 142 090
徳	島 県	52	26 776	2 135	1 180 528
香	川 県	45	32 588	2 501	1 092 470
愛	媛 県	74	48 912	3 541	944 030
高	知 県	50	26 077	2 355	1 303 233
福	岡 県	187	163 223	9 541	1 015 124
佐	賀 県	46	33 711	2 444	1 036 197
長	崎 県	88	56 092	4 025	1 187 364
熊	本 県	85	64 465	4 259	1 010 252
大	分 県	71	42 518	3 224	1 214 573
宮	崎 県	58	43 165	2 943	1 033 498
鹿	児 島 県	105	65 751	5 010	1 141 200
沖	縄 県	66	57 768	4 056	1 146 485
埼玉	県の順位	7	5	6	39

## 男女別学科別高等学校生徒数(本科)構成比(各年5月1日)



資料：「学校基本調査報告書」県統計課

### 概要

「学校基本調査」によると、平成14年5月1日現在の埼玉県内の高等学校数は、前年同様212校（国立1、公立164、私立47）でした。課程別では、全日制が178校、定時制が2校、併置が32校となっています。

生徒数（専攻科含む。）は191,307人で、前年より7,100人（3.6%）減少しました。男女別の内訳では、男子が3,677人減って99,386人、女子が3,423人減って91,921人となっています。また、課程別にみると、全日制が6,986人減少して186,658人、定時制が114人減少して4,649人でした。

生徒数から専攻科の生徒を差し引いた本科の生徒数は191,139人で、これを学科別にみると、普通科が153,436人で全体の80.3%を占め最も多く、次いで商業関係の学科が12,532人で同6.6%、工業関係の学科が10,913人で同5.7%などとなっています。この割合を30年前と比べると、普通科が15.5ポイント増加している反面、商業関係が12.7ポイント、工業関係が4.4ポイントの減少となっています。農業関係、家庭関係の学科でも減少傾向が続いています。

教員数（本務者）は、11,732人で前年度より171人減少しました。男女別にみると、男子教員が159人減少して8,792人（全体の74.9%）、女子教員が12人減少して2,940人（同25.1%）となりました。

### 全日制・定時制・併置

全日制とは、原則として平日の昼間に授業を行う修業年限3年の課程。定時制とは、夜間、その他特別の時間又は時期において授業を行う課程。併置とは全日制と定時制の両方の課程を設置している学校のこと。

### 専攻科

高等学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者及びそれと同等の学力があると認められた者に対して、特別の事項を教授し、その研究を指導する目的で、高等学校、盲・聾・養護学校高等部に設置できる。大学・高等専門学校にも大学・高等専門学校を卒業した者等に対し設置することができる。

資料出所	調査時点又は期間	調査周期
* 1～3 「学校基本調査報告書」文部科学省 * 4 「地方教育費調査報告書」文部科学省	平成14年5月1日 平成12年度	毎年 毎年

## 27 高等学校卒業後の進路

\* 1

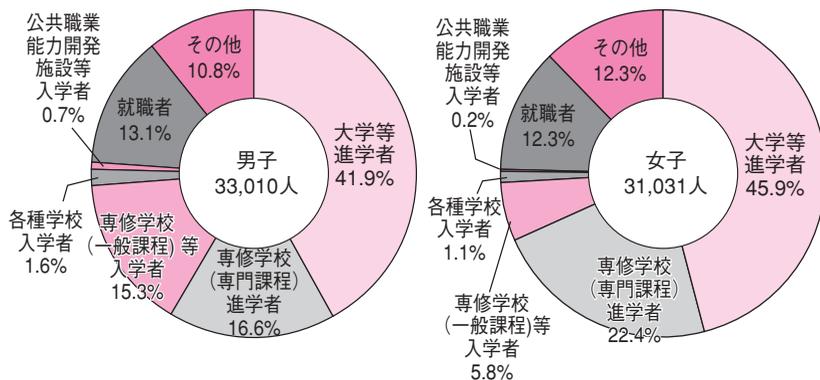
\* 2

\* 3

\* 4

		大学等進学率 (%)	専修学校 (専門課程) 進学率 (%)	就職率 (%)	県内就職率 (%)
全	国	44.8	18.0	17.1	81.9
北	海 道	34.7	22.3	21.6	93.6
青	森 県	32.8	17.7	31.0	67.2
岩	手 県	31.7	23.6	29.3	69.6
宮	城 県	35.0	19.4	20.7	87.9
秋	田 県	35.9	19.8	30.0	70.6
山	形 県	37.7	20.2	29.3	81.3
福	島 県	33.6	19.6	26.5	79.3
茨	城 県	43.0	18.2	18.2	87.6
栃	木 県	45.1	18.6	20.0	84.6
群	馬 県	43.6	22.1	17.5	90.9
埼	玉 県	43.8	19.5	12.8	70.4
千	葉 県	43.3	19.5	11.8	74.4
東	京 都	52.4	15.4	7.1	92.1
神	奈 川 県	48.3	17.1	9.2	79.5
新	潟 県	37.1	28.0	17.9	89.5
富	山 県	49.4	20.4	17.7	92.2
石	川 県	49.7	15.1	19.7	91.4
福	井 県	49.6	17.6	21.8	90.1
山	梨 県	49.3	20.1	16.8	88.6
長	野 県	43.0	23.1	15.6	90.7
岐	阜 県	47.3	15.5	23.7	78.7
静	岡 県	47.6	18.6	20.6	92.5
愛	知 県	52.0	14.8	17.4	97.0
三	重 県	46.6	17.2	23.2	85.2
滋	賀 県	49.6	16.4	15.8	84.3
京	都 府	53.8	14.0	10.5	81.5
大	阪 府	48.6	14.1	11.9	93.8
兵	庫 県	52.8	15.1	13.4	85.4
奈	良 県	53.3	14.2	11.0	70.3
和	歌 山 県	44.9	17.9	17.9	70.9
鳥	取 県	39.4	19.1	25.6	84.0
島	根 県	42.0	20.7	24.2	70.2
岡	山 県	47.7	17.2	19.0	82.3
広	島 県	52.5	16.1	12.6	90.9
山	口 県	39.5	17.5	24.6	80.2
徳	島 県	47.2	19.4	18.8	76.1
香	川 県	46.7	17.7	15.1	89.8
愛	媛 県	48.1	20.2	20.5	81.1
高	知 県	40.0	21.6	16.3	71.9
福	岡 県	43.6	17.4	17.2	83.9
佐	賀 県	37.1	18.3	30.8	64.1
長	崎 県	37.3	18.4	27.3	60.2
熊	本 県	34.6	19.0	26.3	72.4
大	分 県	42.2	19.1	25.9	74.6
宮	崎 県	35.1	18.2	31.6	61.5
鹿	児 島 県	37.4	19.6	25.4	60.3
沖	縄 県	31.2	22.3	12.2	63.8
埼玉県の順位		23	16	39	38

## 男女別進路別卒業生数構成比（平成14年 3月）



資料：「学校基本調査報告書」県統計課

### 概要

「学校基本調査」によると、埼玉県における平成14年3月の高等学校卒業生数（通信制高校卒業生を除く。）は64,041人で、前年より1,140人（1.7%）減少し、平成9年3月から6年連続の減少となりました。

進学状況をみると、大学等進学者数（就職進学者を含む。）は28,059人で、前年より40人（0.1%）減少しましたが、進学率（就職進学者を含む。）は43.8%（うち男子41.9%、女子45.9%）で同0.7ポイント上昇し、平成3年以降12年連続の上昇となりました。この他、専修学校（専門課程）進学者は12,460人、専修学校（一般課程）等及び各種学校入学者は7,706人でした。

就職状況をみると、就職者総数（就職進学者を含む。）は8,209人で、前年より1,226人（13.0%）減少し、平成4年以降11年連続の減少となりました。就職率（就職進学者を含む。）は12.8%（うち男子13.1%、女子12.5%）で、前年より1.7ポイント減少しています。また、埼玉県外に就職した者は2,433人で、就職者総数の29.6%を占めました。近年、卒業生総数に占める就職

者の割合が減り、大学等進学者の割合が増加する傾向が続いています。

### 大学等進学者

大学（学部・別科）、短期大学（本科・別科）及びこれらの通信教育部及び放送大学、高等学校（専攻科）、盲・聾・養護学校高等部（専攻科）へ進学した者及び進学しかつ就職した者。

### 専修学校（専門課程）進学者

専修学校の専門課程へ進学した者及び進学しかつ就職した者。

### 専修学校等入学者

専修学校の一般課程及び高等課程又は各種学校に入学した者及び入学しかつ就職した者。

※表\*4は、学校基本調査結果を基に算出（就職者－県外就職者）÷就職者×100

※表\*3,4及び概要中の就職者には就職進学者を含みグラフの就職者には含まない。

資料出所	調査時点又は期間	調査周期
*1～4 「学校基本調査報告書」文部科学省	平成14年3月卒業	毎年

# 28 大学

\* 1

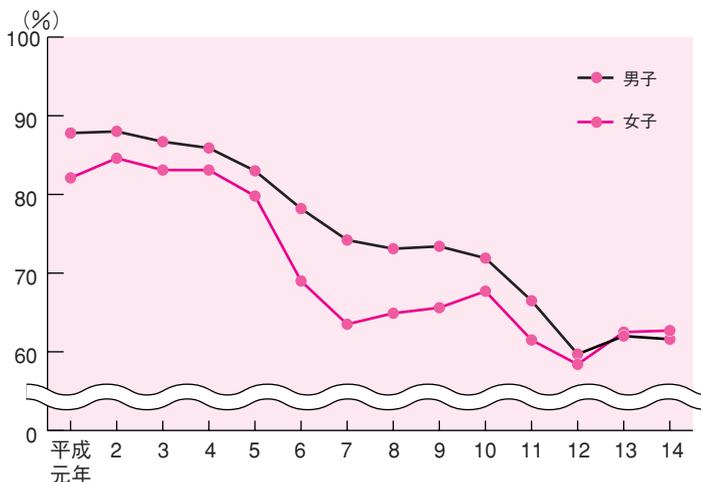
\* 2

\* 3

\* 4

		大学・学校数 (校)	大学・学生数 (人)	大学・ 女子学生の割合 (%)	短期大学・ 学校数 (校)
全	国	686	2 786 032	38.0	541
北	海 道	33	93 159	32.3	26
青	森 県	9	16 419	37.2	7
岩	手 県	5	13 402	37.8	6
宮	城 県	13	54 331	36.7	7
秋	田 県	3	8 428	25.2	8
山	形 県	4	12 280	36.1	5
福	島 県	7	17 630	27.6	5
茨	城 県	9	36 293	38.1	9
栃	木 県	9	22 271	31.0	8
群	馬 県	11	21 337	34.0	12
埼	玉 県	22	126 626	40.8	17
千	葉 県	26	120 508	31.5	16
東	京 都	116	678 431	40.0	69
神	奈 川 県	24	197 211	34.9	29
新	潟 県	15	26 850	34.9	9
富	山 県	6	11 587	33.9	5
石	川 県	10	28 722	27.6	7
福	井 県	5	10 724	27.8	2
山	梨 県	8	16 426	33.5	6
長	野 県	6	14 814	30.8	12
岐	阜 県	11	21 875	34.9	11
静	岡 県	11	34 412	34.8	8
愛	知 県	47	180 355	39.8	35
三	重 県	7	16 837	33.7	5
滋	賀 県	5	30 953	33.1	5
京	都 府	28	154 354	44.2	20
大	阪 府	43	229 014	33.4	44
兵	庫 県	36	119 669	50.4	24
奈	良 県	9	25 407	41.2	8
和	歌 山 県	3	8 406	26.4	3
鳥	取 県	2	7 152	32.6	1
島	根 県	3	7 424	40.9	2
岡	山 県	15	42 044	44.0	12
広	島 県	21	59 448	40.3	14
山	口 県	9	20 077	34.6	8
徳	島 県	4	14 744	46.4	4
香	川 県	4	11 224	37.2	6
愛	媛 県	4	17 292	45.6	6
高	知 県	4	8 961	44.2	3
福	岡 県	32	128 415	35.2	25
佐	賀 県	3	8 672	39.5	3
長	崎 県	9	17 855	46.7	8
熊	本 県	9	30 095	37.2	6
大	分 県	6	14 055	38.4	5
宮	崎 県	8	11 030	39.9	3
鹿	児 島 県	6	20 284	34.0	5
沖	縄 県	6	18 529	43.3	2
埼玉県の順位		10	7	11	9

## 大学卒業後の就職率（各年3月）



資料：「学校基本調査報告書」文部科学省

### 概要

「学校基本調査」によると、平成14年5月1日現在、埼玉県内の大学は22校（国立1校、公立1校、私立20校）、短期大学は17校（公立1校、私立16校）でした。

大学の学生総数は126,626人（大学の学部学生数121,628人、大学院学生数3,550人、聴講生等1,448人）で、前年同様全国第7位でした。このうち女子学生数は51,630人で、全体の40.8%を占めています。短期大学の学生数は8,401人で、このうち女子学生が7,673人、91.3%を占めています。

卒業後の進路状況を見ると、平成14年3月に大学を卒業した者19,481人のうち、就職者数は12,084人で、就職率は62.0%でした。男女別にみると、男子就職者が7,074人で就職率が61.6%、女子就職者が5,010人で同62.7%と、前年に引き続き女子が男子を上回りました。男女とも全国平均（男子54.9%、女子59.9%）を上回っていますが、依然として就職率の低下傾向が続いています。

このほか、進学者が1,288人で卒業者総数の6.6%、一時的な仕事に就いた者が

1,330人で同6.8%、家事手伝いや専修学校等への進学者・進路未定が明らかな者等が3,949人で同20.3%を占めました。

### 大学及び短期大学の学校数

大学及び短期大学本部（事務局）の所在地による。

### 大学及び短期大学の学生数

在籍する学部・研究科等の所在地による。学部学生のほか大学院、専攻科及び別科の学生並びに聴講生等を含む。

### 大学卒業者

卒業した学部の所在地による。

### 一時的な仕事に就いた者

臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者。

資料出所	調査時点又は期間	調査周期
* 1～4 「学校基本調査報告書」文部科学省	平成14年5月1日	毎年

## 29 幼稚園・その他の学校

\* 1

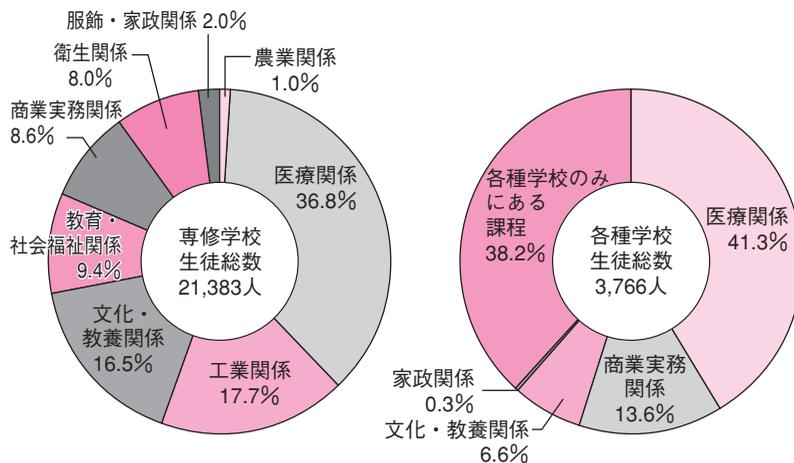
\* 2

\* 3

\* 4

		幼稚園数 (園)	盲・聾・養護 学校数 (校)	専修学校数 (校)	各種学校数 (校)
全	国	14 279	993	3 467	2 069
北	海 道	590	62	195	107
青	森 県	150	20	36	19
岩	手 県	158	19	37	13
宮	城 県	330	21	66	37
秋	田 県	115	15	37	8
山	形 県	121	11	26	9
福	島 県	395	23	60	17
茨	城 県	424	22	67	33
栃	木 県	214	15	64	51
群	馬 県	246	25	66	48
埼	玉 県	654	36	108	39
千	葉 県	602	35	114	35
東	京 都	1 128	69	465	192
神	奈 川 県	758	42	122	28
新	潟 県	165	25	77	19
富	山 県	108	13	36	41
石	川 県	80	13	38	31
福	井 県	132	12	27	26
山	梨 県	75	12	24	21
長	野 県	120	19	58	47
岐	阜 県	197	13	49	58
静	岡 県	547	26	101	72
愛	知 県	530	29	207	151
三	重 県	278	16	46	111
滋	賀 県	193	14	26	12
京	都 府	241	22	66	62
大	阪 府	840	40	234	82
兵	庫 県	789	41	100	125
奈	良 県	211	11	48	49
和	歌 山 県	124	12	21	68
鳥	取 県	52	10	24	14
島	根 県	126	12	21	10
岡	山 県	359	12	57	19
広	島 県	342	17	97	36
山	口 県	209	15	39	59
徳	川 県	238	10	23	23
香	媛 県	203	9	25	54
愛	媛 県	195	15	54	21
高	知 県	65	15	34	19
福	岡 県	519	40	182	60
佐	賀 県	111	8	29	9
長	崎 県	202	18	40	20
熊	本 県	163	18	53	14
大	分 県	266	16	40	25
宮	崎 県	145	13	34	12
鹿	児 島 県	285	16	47	11
沖	縄 県	284	16	47	52
埼玉	県の順位	5	7	8	20

## 専修学校学科別・各種学校課程別生徒数構成比(平成14年5月1日)



資料：「学校基本調査報告書」県統計課

### 概要

「学校基本調査」によると、平成14年5月1日現在の埼玉県内の幼稚園は654園(国立1園、公立76園、私立577園)で、前年より3園減少しました。園児数は122,365人(男子62,035人、女子60,330人)で、前年より1,229人(1.0%)増加しています。

盲・聾・養護学校は、前年同様36校(盲学校2校、聾学校2校、養護学校32校)でした。生徒数は、4,276人(盲学校133人、聾学校308人、養護学校3,835人)で、前年より129人増加しています。設置者別では、国立(養護学校1校)54人、公立(盲学校1校、聾学校2校、養護学校30校)4,157人、私立(盲学校1校、養護学校1校)65人でした。

専修学校は108校(国立4校、公立4校、私立100校)で前年より1校減少しました。生徒数は21,383人(男子10,402人、女子10,981人)で、前年より166人(0.8%)増加しています。また、各種学校は39校(公立1校、私立38校)で前年より6校減少しました。生徒数は3,766人(男子1,255人、女子2,511人)で、前年より428人(10.2%)

減少しています。

専修学校の学科別、各種学校の課程別に生徒数をみると、どちらも医療関係学科(課程)の生徒の割合が最も高くなっています。

### 専修学校

職業若しくは実生活に必要な能力を育成し、又は教養の向上を図ることを目的とし組織的な教育を行うもの。従来の各種学校制度を基盤として、昭和51年1月から発足した制度。

### 各種学校のみにある課程

自動車操縦、外国人学校など。

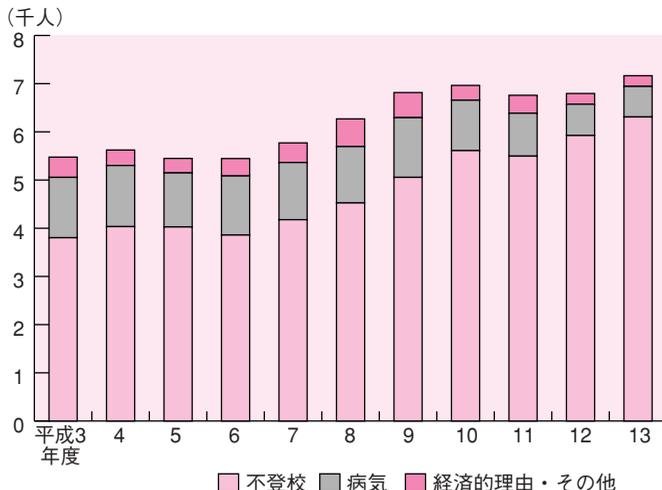
資料出所	調査時点又は期間	調査周期
* 1～4 「学校基本調査報告書」文部科学省	平成14年5月1日	毎年

# 30 長期欠席

\* 1                      \* 2                      \* 3                      \* 4

		小学校・ 長期欠席児童数 (人)	中学校・ 長期欠席生徒数 (人)	高等学校 中途退学者数 (人)	大学入学資格 検定出願者数 (人)
全	国	77 215	148 547	104 894	30 239
北	海 道	3 396	5 215	5 009	1 261
青	森 県	637	1 665	1 304	340
岩	手 県	677	1 471	1 118	230
宮	城 県	1 462	3 048	1 907	859
秋	田 県	580	1 150	793	280
山	形 県	514	1 268	820	159
福	島 県	1 374	2 556	1 448	309
茨	城 県	2 333	4 143	2 152	536
栃	木 県	1 520	3 021	2 030	440
群	馬 県	1 129	2 218	1 778	448
埼	玉 県	3 414	7 165	5 852	1 331
千	葉 県	4 243	7 869	4 463	1 705
東	京 都	5 456	9 725	10 208	3 960
神	奈 川 県	5 762	9 167	5 325	1 943
新	潟 県	1 185	2 456	1 889	509
富	山 県	450	1 063	794	380
石	川 県	436	985	845	281
福	井 県	366	907	538	233
山	梨 県	618	1 084	698	134
長	野 県	1 765	2 668	1 698	561
岐	阜 県	1 258	2 449	1 604	526
静	岡 県	1 905	4 026	3 108	876
愛	知 県	4 073	8 437	5 537	1 975
三	重 県	1 029	2 141	1 430	369
滋	賀 県	1 010	1 648	1 021	339
京	都 府	1 672	3 009	2 230	638
大	阪 府	7 040	14 243	8 129	1 722
兵	庫 県	3 358	7 650	4 354	1 420
奈	良 県	1 111	2 295	1 007	336
和	歌 山 県	828	1 439	912	243
鳥	取 県	488	900	532	85
島	根 県	462	872	585	105
岡	山 県	1 661	3 032	1 830	411
広	島 県	1 729	3 423	2 658	598
山	口 県	756	1 563	1 129	208
徳	島 県	498	1 090	578	162
香	川 県	595	1 324	824	268
愛	媛 県	922	1 884	1 398	442
高	知 県	533	1 005	790	341
福	岡 県	3 251	5 870	5 240	1 562
佐	賀 県	640	1 152	811	184
長	崎 県	1 039	1 742	1 324	183
熊	本 県	823	2 128	1 799	404
大	分 県	587	1 476	897	102
宮	崎 県	565	1 288	1 146	180
鹿	児 島 県	981	1 849	1 581	289
沖	縄 県	1 084	1 768	1 771	372
埼玉	県の順位	6	7	3	8

## 中学校における理由別長期欠席者数



資料：「学校基本調査報告書」県統計課

### 概要

「学校基本調査」によると、平成13年度内の埼玉県内の小学校における長期欠席児童数は3,414人で、前年度に比べ128人(3.6%)の減少となりました。理由別内訳をみると、「病気」が1,479人、「経済的理由」が8人、「不登校」が1,628人、「その他」が299人で、このうち「不登校」のみ80人(5.2%)の増加となっています。また、中学校における長期欠席生徒数は7,165人で、前年度に比べ366人(5.4%)の増加となりました。理由別内訳をみると、「病気」が634人、「経済的理由」が12人、「不登校」が6,309人、「その他」が210人で、このうち「経済的理由」が3人(33.3%)、「不登校」が381人(6.4%)増加しています。

「生徒指導上の諸問題の現状について」によると、埼玉県内の高等学校(公私立)における平成13年度中の中途退学者数は、前年より1,249人増えて5,852人で、中途退学率は3.0%でした。

また、「大学入学資格検定出願状況について」によると、埼玉県における平成14年度の大学入学資格検定の出願者数は1,331

人で、前年度より193人減少しました。

### 長期欠席者(児童・生徒)

原則として、各年度末現在の在学者のうち、当該各年度間に連続又は断続して30日以上欠席した児童・生徒をいう。

### 不登校

何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童・生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあること(ただし、病気や経済的な理由によるものは除く)。

### 大学入学資格検定

高等学校を卒業していないなどのため、大学を受験できない者に対し、高校卒業者と同等以上の学力があるかどうかを認定する検定試験。合格者は希望する国公立のどの大学・短大・専門学校でも受験でき、各種の国家試験などに際しても高校卒業者と同じ扱いを受けることができる。

資料出所	調査時点又は期間	調査周期
* 1 「学校基本調査報告書」文部科学省	平成13年度間	毎年
* 3 「生徒指導上の諸問題の現状について(概要)」文部科学省	平成13年度	毎年
* 4 「大学入学資格検定出願状況について」文部科学省	平成14年度	毎年